社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名	神戸市公共下水道事業〜安全・安心のまちづくり〜 (防災・安全)			
計画の其	月間 平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)		重点	点配分対象の該当
交付対	象神戸市			1
計画の目	標 安全・安心・快適な市民生活と健全な都市活動を支え、震災など非常時にも良好な水環境を保持するための防災・安全対策を実施し、魅力ある神戸のまちの創設	造に貢献する。		
全体事	業費(百万円) 合計(A+B+C+D) 40,730 A 40,650 B 50 C 30 D	0	効果促進事業費の割合C/(A -	+ B + C + D) 0.07 %
	計画の成果目標(定量的指標)			
番号			定量的指標の現況値	及び目標値
軍力	定量的指標の定義及び算定式	当初理	見況値 中間目標値	五 最終目標値
		(H27当初)	(H29末)	(H31末)
1	① 管渠の改築更新を、平成31年度末までに50km実施する			
	① 管渠の改築更新実施率	0%	%	100%
	改築更新実施延長/対象延長 (50km)			
2	② 雨水整備重点地区(全9地区)の対策完了地区を2地区から5地区に増加させる			
	② 対策済雨水整備重点地区	2地区	地区	5地区
	2地区 → 5地区			
3	③ 地震対策実施(非常時においても揚排水、沈殿、消毒機能を1系列でも確保する)処理場を、平成31年度までに1処理場から2処理場に増加させる			
	③ 地震対策実施率	1処理場	処理場	2処理場
	対策済処理場/対象処理場			
	備考等 個別施設計画を含む − 国土強靱化を含む ○ 定住自立圏を含む	- 連携中枢都市	圏を含む - 流域水循環計画を	含む - 地域再生計画を含む -
	開与す 胸別胞放前側を含む 一 国工規物化を含む ○ 定仕目立圏を含む	一 理伤中枢部巾	轡を占む ─ 派収水循環計画を	古む - 地域円生計画を召む -

* * * * * / I)	777 [7]	事業	地域	1	直接	再类之.	種別 1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/				(年度)	全体事業費	費用	個別施設計
基幹事業 (大)	番号	種別	種別	対象	間接	<u> </u> される効果			(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H27	H28	H29 I	130 H31	(百万円)	便益比	策定状态
		備考	夫他 9 4	2 - 5 1-9	トリ 期付	される効果												
 <道事業		下水道	— 約3	神戸市	直接	神戸市	T_	改築	市内(8処理区 16排水区	中央処理区 φ200-500mm L	神戸市					1, 350		策定済
() E + /L	A07-001	1 ///	///		E-19	117 117		50.7K)管きょ施設(改築更新			-	_	_		1,000		JAK ACIA
) 自己よ旭以(以来文材	-9.2KIII 他 英生工伝								
		下水道	一般	神戸市	直接	神戸市		改築	市内(8処理区、合流区域	中央処理区 φ200~500mm	神戸市					100	_	策定済
	A07-002) 管きょ施設(改築更新	他 更生工法								
)									<u> </u>
				T.,	T	I		T	T.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	I	T					T	I	
AO'	A07-003	下水道	一般 	神戸市	直接	神戸市		改築		中央処理区 φ250-400mm L=	: 神戸市 					2, 050	_	策定済
) 管きょ施設(地震対策)	3.7km 他								
		下水道	一般	神戸市	直接	神戸市	<u> </u>	改築		中央処理区 φ250~400mm	神戸市					900	_	策定済
	A07-004) 管きょ施設(地震対策)	他 更生工法								
AC								1										
	105.005	下水道	一般	神戸市	直接	神戸市	管渠 (_		中部排水区 □2200×2200mm	神戸市					3, 050	_	_
	A07-005						雨水)		施設 (浸水対策)	L=0.4km 他								
		浸水対策	1	1				1									1	

		事業	地域	交付	直接				要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業	実施其	月間 (4	年度)	全体事業費	費用	個別施設計
甚幹事業 (大)	番号	種別	種別	対象	間接	事業者	種別1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)					0 H31	1	l	策定状
		一体的に	実施する	1 ることによ	 にり期待	 される効果					I						I	
		備考																
k道事業		下水道	一般	神戸市	直接	神戸市	管渠 (改築	市内(合流区域)管きょ	東灘排水区 (合流区域)	神戸市					100	_	-
	A07-006						合流)		施設 (浸水対策)									
						•												
		下水道	一般	神戸市	直接	神戸市	T_	改築	市内(8処理区 16排水区	西部処理場 改築更新事業	神戸市					15, 350	_	策定済
	A07-007	7711	/12	117 117				9.7		他	117 117	-	_			10,000		1
									(改築更新)									
									1									
		下水道	一般	神戸市	直接	神戸市	<u> </u>	改築	市内(8処理区、合流区域	改築更新事業	神戸市					10, 400	_	策定済
A07-	A07-008)処理場・ポンプ場施設									
									(改築更新)									
		下水道	一般	神戸市	直接	神戸市		_	市内(8処理区、16排水区	耐震診断、補強工事の実施	神戸市					250	_	策定済
	A07-009)処理場・ポンプ場施設	他								
									(地震対策)									
		下水道	一般	神戸市	直接	神戸市	_	改築	市内(8処理区、合流区域	地震時機能停止リスク低減対	神戸市			T		5, 300	_	策定済
	A07-010)処理場・ポンプ場施設	策、耐震診断、補強工事の実								
A07-010								(地震対策)	施 他									
														Τ				
				1	1	1	1		1	ı	1	1			- 1			1

基幹事業	1					ı	1				T							1
		事業	地域	交付	直接		種別1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/				(年度)	全体事業費	費用	個別施設計
基幹事業 (大)	番号	種別	種別	対象	間接		12377	1	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H27	H28	H29	H30 H31	(百万円)	便益比	策定状況
			実施する	うことによ	り期待	される効果												
		備考			1			1	I	T								
下水道事業		下水道	一般	神戸市	直接	神戸市	ポンプ	改築	市内(16排水区)ポンプ	魚崎ポンプ場の整備 他	神戸市					1,800	_	-
	A07-011						場		場施設(浸水対策)									
		浸水対策																
											小計					40, 650		
					1		-1	1	1		1				I			1
											合計					40,650		
																,		
					Τ													
					Т			Τ		<u> </u>								
							1		T	T						T		1
						•	•	•			•				•			•
					1	l	ı	1	1						[l		1

3 関連社会資本整備	事業																	
		事業	地域	1	直接		種別 1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/				(年度)	全体事業費	費用	個別施設計
基幹事業 (大)	番号	種別	種別	1	間接		个里力リ 1	1里力12	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H27	H28	H29	H30 H31	(百万円)	便益比	策定状況
			実施する	ることによ	り期待	される効果												
		備考																
下水道事業		下水道		神戸市	直接	神戸市	_	_	道路側溝改修事業	φ300mm L=0.8km 他	神戸市					50		_
	B07-001	浸水対策																
											小計					50		
				1														
																	-	,
											合計					50		T
											ын					00		
				1	1	T			T	<u> </u>		1						
				1		1	1		T		1	_			1	г т		
																	1	
			'		'	'	-1	•							'			
																		T
				I					1									
					Τ							1						т —
				1	_	<u> </u>			T	T		_						

		事業	地域	交付	直接		1		要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業	実施	朝間(4	年度)	全体事業費	費用	個別施設計
基幹事業 (大)	番号	種別	種別	対象	間接	事業者	種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名					(百万円)		策定状況
		一体的に	実施する	ることによ	り期待	される効果		1	I	<u>'</u>								
		備考					_				,							
水道事業		下水道	一般	神戸市	直接	神戸市	管渠 (=	排水設備改善助成	排水設備の老朽化対策として	神戸市					30	=	-
	C07-001						汚水)			、改善工事を助成								
		本計画の	目標実現	見をするた	上め、上記	記基幹事業と	:一体とな	って排水	設備の改善を行うことで、	分流式システムの改良が図れて	下水道施設の機能	向上が、	できる) ₀				
											小計					30		
			1					1	I	-1	1							
											合計					30		
						1												1
												П						T
																		T
						1												
												Т						<u> </u>
																		T
					T						T	1 1						

	事 後	評価	
○事後評価の実施体制、実施時期			
事後評価の実施体制		事後評価の実施時期	
令和3年度 神戸市建設事業外部評価	委員会	令和3年度	_
		公表の方法	
		神戸市ホームページに記載	1
○事業効果の発現状況			
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・攻築更新基本計画に基づき、管渠のフイフで、水で、でででででででででででででででででででででででででででででででで	サイクルコストの低減を図りながり 安全なまちづくりを進める事ができ 現模の地震(1995年兵庫県南部地震	ら改築更新を実施することができた。 きた。 §)発生時でも機能停止するリスクを低減できた
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述)	・管渠の改築更新として管更生工事等を実施・改築更新基本計画に基づき、改築更新を行い	することで管渠の耐震化を図ること うことで事業費の平準化につなが、	らができた。 った。
○特記事項(今後の方針等)			

- ・気候変動等の影響により新たな地区で浸水被害が発生していることから、雨水浸水対策基本方針を策定のうえ対策を実施し、浸水に強い安全なまちづくりを進める
- 。※三宮南地区および長田南部地区はR3年度完了予定 ・ライフサイクルコストの低減を図りながら管渠や処理場・ポンプ場の計画的な改築更新を実施し、下水道施設の機能を適切に保全していく。 ・処理場やポンプ場において耐震化の実施を進める。 ・令和3年度に耐水化計画を策定し、洪水等による処理場・ポンプ場の浸水被害の低減を図る。

〇目;	標値の達		
	115 14H (m/s		
	目標値/		目標値と実績値に差が出た要因
	管渠の改	て築更新を、平成31年度	・ 末までに50km実施する。管渠の改築更新実施率:改築更新実施延長/対象延長(50km)
	最終	100%	
1	目標値		
	最 終 実績値	100%	
	雨水整備	f重点地区(全9地区)の	対策完了地区を2地区から5地区に増加させる。
2	最 終 目標値	5地区	雨水管渠の整備にあたり、旧護岸の撤去や地下埋設物の移設等の調整に時間を要したため。
	最 終 実績値	3地区	
	地震対策	受実施処理場 (非常時に	おいても揚排水、沈殿、消毒機能を1系列でも確保する)を、平成31年度までに1処理場から2処理場に増加させる。
3	最 終 目標値	2処理場	
	最 終 実績値	2処理場	
L			

社会資本総合整備計画 事後評価書

	名称 神戸市公共下水道事業 ~浸水に強い安全なまちづくり~ (防災・安全) (重点計画)			
計画の非			重点配分対	象の該当
	·		L	
計画の	目標 安全・安心・快適な市民生活と健全な都市活動を支え、震災などの非常時にも良好な水環境を保持するための雨水対策を実施し、魅力ある神戸のまちの創造に	貢献する。		
全体事	事業費(百万円) 合計(A+B+C+D) 4,500 A 4,360 B 90 C 50 D	0 効果促進事	業費の割合C/(A+B+C	+D) 1.11 %
	計画の成果目標(定量的指標)			
	国 中华 / W / 代 里 / 5月 / 10 / 10 / 10 / 10 / 10 / 10 / 10 / 1		定量的指標の現況値及び目標	值
番号	定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H30当初)		(H31末)
1	① 雨水整備重点地区(全9地区)の対策完了地区を2地区から5地区に増加させる。			•
	① 対策済雨水整備重点地区 : 2地区 → 5地区	2地区	地区	5地区
			T	
	備考等 個別施設計画を含む ― 国土強靱化を含む ― 定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む -	- 流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む -
		-		'

		事業	地域	交付	直接				要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業	実施期	間(年度)	全体事業費	費用	個別施設計
基幹事業 (大)	番号	種別	種別	対象	間接	東娄李	種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名					I	策定状況
		一体的に				 される効果		1									
		備考															
水道事業		下水道	一般	神戸市	直接	神戸市	_	_	市内(16排水区)ポンプ	雨水ポンプ場、雨水管きょの	神戸市				3, 500	_	1-
	A07-001								場施設・管きょ施設(浸	整備							
									水対策)								
		下水道	一般	神戸市	直接	神戸市	_	-	市内(16排水区)ポンプ	雨水ポンプ場、雨水管きょの	神戸市				350	_	策定済
	A07-002								場施設・管きょ施設(地	整備							
									震対策)								
		下水道	一般	神戸市	直接	神戸市	<u> </u>	_	市内(16排水区)ポンプ	雨水ポンプ場、雨水管きょの	神戸市				510	_	策定済
	A07-003								場施設・管きょ施設(改	整備							
									築更新)								
											小計				4, 360		
											合計				4, 360		
					•				•	•	•				•		

関連社会資本整備	T	事業	地域	交付	直接				要素となる事業名		事業内容		市区町村名/	車当	坐宝施	期間	(年度)	全体事業費	費用	個別施設計
基幹事業 (大)	番号	種別	種別		間接		種別1	種別 2	(事業箇所)		延長・面積		港湾・地区名							策定状況
E11 79K 00						 される効果			(7-2/0/24/24/	`	~~ m/x	.,,	1017 702 1	1	1			(11/9/17/	DVIII. P. D	JANAC V V
		備考	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·																	
水道事業		下水道	一般	神戸市	直接	神戸市	_	改築	道路側溝改修事業	φ 300mm	L=0.8km	他	神戸市					90	_	-
	B07-001	浸水対策			-			1						-						
					Τ								小計					90		
					T								合計	Τ				90		
													HEI							
					Т									1						
					T		Τ								1 1	1				
			1	1	1											1				
						1			T				1							

		事業	地域	交付	直接				要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業	実施其	引間(年度)	全体事業費	費用	個別施設計
基幹事業 (大)	番号	種別	種別	対象	間接	事業者	種別1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名				1		策定状況
						 される効果											
		備考															
水道事業		下水道	一般	神戸市	直接	_	_	_	市内(16排水区)ポンプ	小規模雨水ポンプ施設、雨水	神戸市				50	_	1-
	C07-001								場施設・管きょ施設(浸	管きょの緊急整備 他							
									水対策)								
		基幹事業	(A-1)	と一体的	に整備す	ることで、i	市内の浸え		- 早期軽減を図る	1							
											小計				50		
							1		1		1						
											合計				50		
					1	1	1									l	
																	-
																	T
						1			1	I							
																	T
									1								
																	T
																	T

事後評価			
○事後評価の実施体制、実施時期			
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期		
令和3年度 神戸市建設事業外部評価委員会	令和3年度		
	公表の方法		
	神戸市ホームページに記載		
○事業効果の発現状況			
	を整備することで、浸水に強い安全なまちづくりを進める事ができた。		
定量的指標に関連する			
交付対象事業の効果の発現状況			
定量的指標以外の交付対象事業の			
効果の発現状況(必要に応じて記述)			
○特記事項(今後の方針等)			
・気候変動等の影響により新たな地区で浸水被害が多	と生していることから、雨水浸水対策基本方針を策定のうえ対策を実施し、浸水に強い安全なまちづくりを進める		
※三宮南地区および長田南部地区はR3年度完了予定			

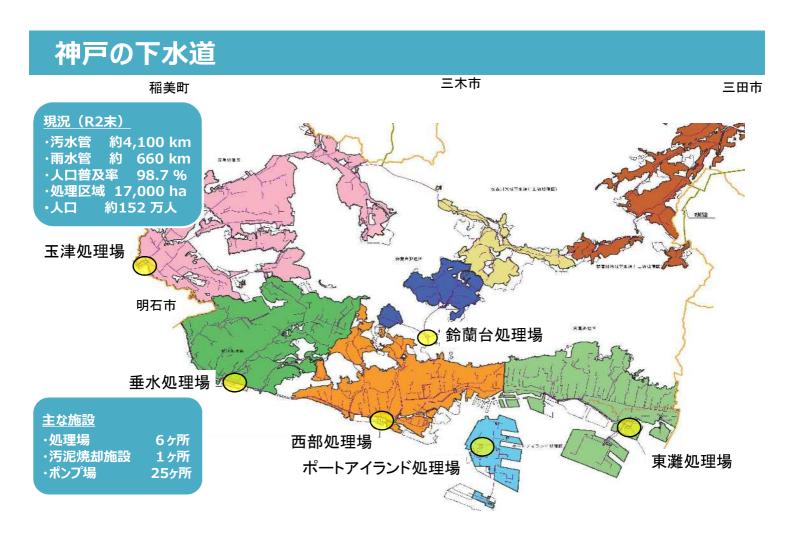
〇目:	標値の達				
番号	指標(略称)				
留り	目標値/	/実績値	目標値と実績値に差が出た要因		
	雨水整備重点地区(全9地区)の対策完了地区を2地区から5地区に増加させる。				
	最 終	e ld. Ed	雨水管渠の整備にあたり、旧護岸の撤去や地下埋設物の移設等の調整に時間を要したため。		
1	目標値	5地区			
1	具 级				
	最 終 実績値	3地区			
		I			

社会資本総合整備計画

防災·安全交付金 防災·安全交付金(重点計画)

神戸市建設事業外部評価委員会説明資料

担当:建設局下水道部計画課



中期経営計画 (アクアプラン2020)

「こうベアクアプラン2020」

~「輝ける未来創造都市の実現」を支える下水道 ~



汚水管渠の老朽化



処理場の老朽化

安心で快適な市民生活と社会活動を支えます

- 膨大なストックの改築更新
- 改築に併せた施設の耐震化

浸水に強い安全なまちづくりを進めます。

- 〇 浸水対策事業の促進
- 改築に併せた施設の能力増強

健全な水環境と循環型社会の実現に貢献します

- 〇 高度処理の導入
- 資源・エネルギーの有効活用
- O CO2削減の取組



台風による浸水状況(国道2号)



社会資本整備総合交付金について

社会資本整備総合交付金 (国土交通省所管)

社会資本整備総合交付金 ⇒ 下水道の新たな整備等が対象

防災•安全交付金 ⇒ 地震対策・浸水対策・老朽化対策等 国庫補助 の活用

下水道管理施設(処理場・ポンプ場・管渠等)

改築更新

浸水対策

地震対策

水質保全

エネルギーの 有効利用

〇 社会資本整備総合交付金の概要

- ・ 地方公共団体は政策課題を自ら抽出し、定量的な指標による目標を設定した、概ね3~5年 程度の『社会資本整備総合計画』を作成。
- 計画へ配分された国費の範囲内で、地方公共団体が自由に計画内の各事業へ国費を充当。
- 地方公共団体が自ら整備計画の事後評価を実施し、HP等により公表を行う。

(1)神戸市公共下水道事業における社会資本総合整備計画

神戸市下水道事業の整備計画(3計画)

- ①「神戸市公共下水道事業~ひと・都市・地球環境を守り育てる下水道をめざして~」 交付金・・・社会資本整備総合交付金
 - → 下水道の新たな整備, 資源エネルギー利用等
- ②「神戸市公共下水道事業 ~安全・安心のまちづくり~(防災・安全)」 交付金・・・防災・安全交付金
- ③「神戸市公共下水道事業 ~浸水に強い安全なまちづくり~(防災・安全)(重点計画)」 交付金・・・防災・安全交付金(重点)※H30年度に創設(浸水被害の増加により)

防災・減災、安全を実現するメニューに特化して集中的に支援

→ 地震対策、浸水対策、老朽化対策が主な対象

5

(2) 下水道事業における整備計画の位置づけ

神戸市下水道事業中期経営計画 (アクアプラン2020) 計画期間 (2016~2020)

市の経営面も考慮しながら5年間の社会資本整備を推進するための計画

国庫補助対象

社会資本整備総合計画 (本計画)

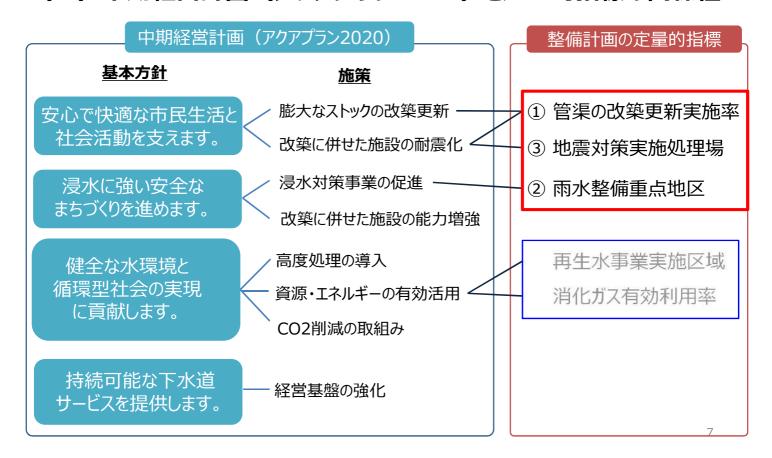
アクアプランのうち国庫補助対象事業を社会資本整備総合計画に位置付けている。

アクアプラン2020の目標



社会資本整備総合計画の目標 (定量的指標)

(3)中期経営計画(アクアプラン2020)と定量的指標の関係性



社会資本整備総合計画の内容

○計画の名称

「神戸市公共下水道事業 ~安全・安心のまちづくり~ (防災・安全)」

○ 計画の期間

平成27年度~平成31年度(5年間)

○ 交付対象

神戸市

○ 計画の目標

安全・安心・快適な市民生活と健全な都市活動を支え、震災などの非常時にも良好な水環境を保持するための防災・安全対策を実施し、魅力ある神戸のまちの創造に貢献する。

社会資本整備総合計画の内容

○ 計画の名称

「神戸市公共下水道事業 ~浸水に強い安全なまちづくり~(防災・安全) (重点計画) |

○ 計画の期間

平成30年度~平成31年度(2年間)

交付対象

神戸市

○ 計画の目標

安全・安心・快適な市民生活と健全な都市活動を支え、震災などの非常時にも 良好な水環境を保持するための雨水対策を実施し、魅力ある神戸のまちの創造に 貢献する。

計画の成果目標(定量的指標)・・・防災・安全 ①~③ 防災·安全(重点)②

① 管渠の改築更新を、平成31年度末までに50km実施する。

計画の指標: 改築更新実施延長/対象延長(50km)

0% (H27当初) \rightarrow **100%** (H31末)

(50km以上)

② 雨水整備重点地区(全9地区)の対策完了地区を2地区から5地区に増加させる。

計画の指標:対策済雨水整備重点地区 2地区 → 5地区

2地区 (H27 当初) → 5 地区以上 (H31 末)

③ 地震対策実施(揚排水、沈殿、消毒機能を1系列でも確保する)処理場を平成 31年度までに1処理場から2処理場に増加させる。

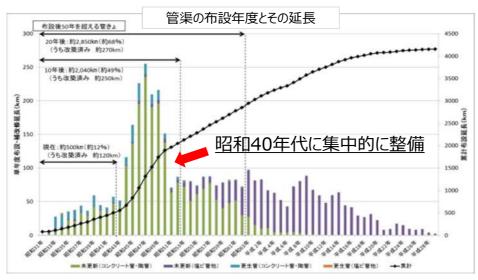
計画の指標:地震対策実施処理場(1処理場→2処理場)

1処理場(H27当初)→ **2処理場以上 (H31末)**

実施事業 (定量的指標:管渠の改築更新を、平成31年度末までに50km実施する。)

(1) 管渠の改築更新

- ・昭和40年代に集中的に整備してきた施設の老朽化が、近年進行
- ・老朽化施設を放置すると、管渠の閉塞、道路陥没などの要因となる





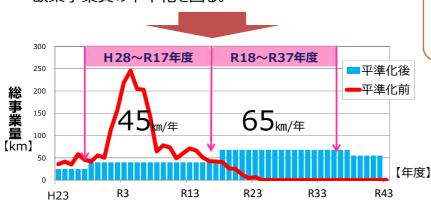
汚水管渠の老朽化

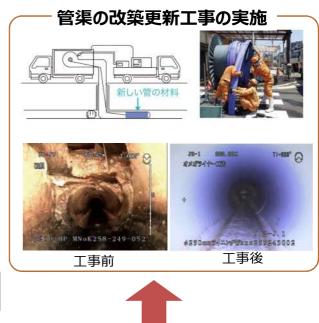
11

実施事業 (定量的指標:管渠の改築更新を、平成31年度末までに50km実施する。)

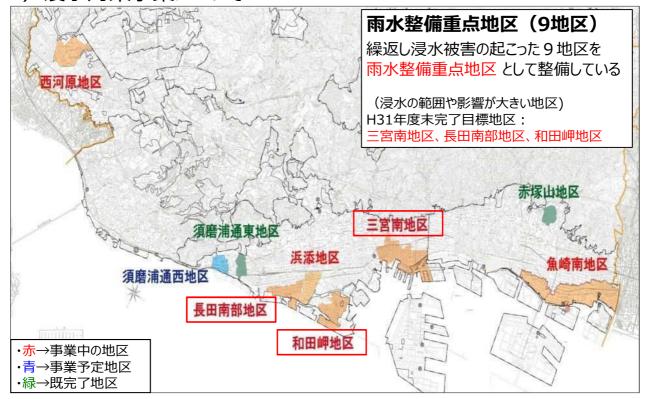
改築更新基本計画

- ・ 阪神淡路大震災の後に管渠の傷み具合を調査した結果 汚水管4,100kmの内、2,500kmのコンクリート管を 改築更新の対象とする。
- ・ 標準耐用年数の50年ではなく、使用限界80年を迎えるまでに改築更新を行う。
- ・昭和40年代に集中的に布設した管渠の 改築更新を前倒し、後ろ倒しすることで 改築事業費の平準化を図る。





(2) 浸水対策事業について



三宮南地区浸水対策事業

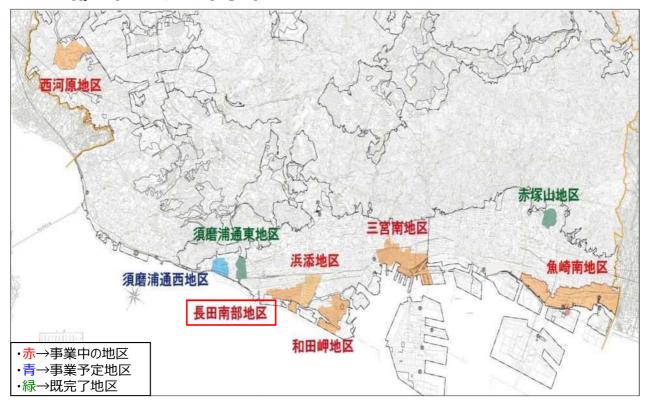
平成16年度の台風による浸水被害を契機に、雨水ポンプ場及び雨水管渠の整備を進めている
神戸市役所1号館
中空堤ボンブ場流域

京橋ポンプ場

小野浜ポンプ場

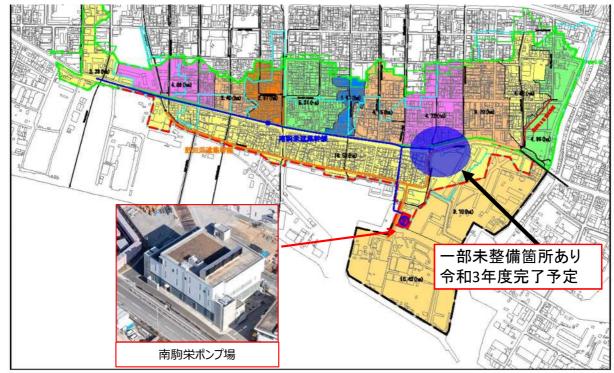
中突堤ポンプ場

長田南部地区浸水対策事業

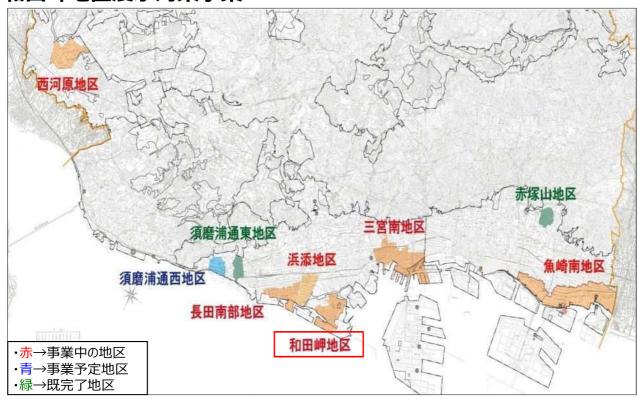


長田南部地区浸水対策事業

長田港に面した低地盤地区で、高潮による海水の逆流や内水の溢水による浸水が 度々発生しているため、雨水ポンプ場及び雨水管渠の整備を進めている



和田岬地区浸水対策事業



和田岬地区浸水対策事業

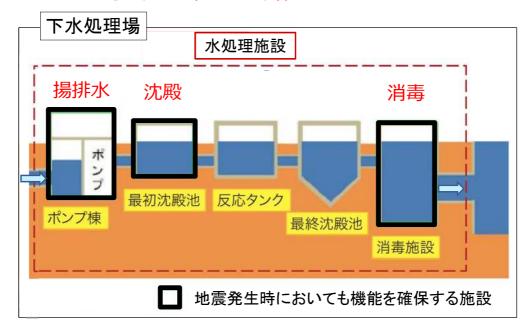
和田岬ポンプ場の改築に併せ、浸水被害のあった遠矢浜地区を含めて、雨水ポンプ場



実施事業

(3) 処理場の耐震化

想定最大規模の地震発生時においても 揚排水、沈殿、消毒機能を1系列でも確保する。



実施事業

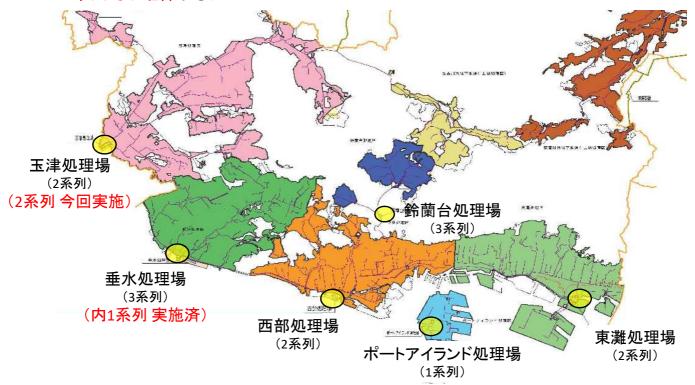
(定量的指標:地震対策実施処理場を平成31年度までに1処理場から2処理場に増加させる。)

(3) 処理場の耐震化

最低限の処理機能として揚排水、沈殿、消毒機能を1系列でも確保する



想定最大規模の地震を対象として非常時においても<mark>揚排水、沈殿、消毒機能を</mark> 1系列でも確保する。



3. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況

- ・改築更新基本計画に基づき、管渠のライフサイクルコストの低減を図りながら改築更新を実施することができた。
- ・雨水管渠等を整備することで、浸水に強い安全なまちづくりを進める事ができた。
- ・処理場の耐震化を進めることで、想定最大規模の地震(1995年兵庫県南部地震) 発生時でも機能停止するリスクを低減できた。

Ⅱ定量的指標の達成状況

①管渠の改築更新実施率

改築更新基本計画に基づき改築更新を189km実施し、目標値(50 km)を達成することができた。

指標	当初現況値 (H27当初)	最終目標値 (H31末)	整備実施後
管渠の改築更新実施率 (対象:50km)	0%	100%	378%

<整備実施後の実施率が目標値を大幅に超えた理由>

本事業は、国の交付金事業で実施するため、交付金対象となる路線延長を目標値として設定していた。ただし、工事を効率的に行うため、丁目単位で施工しており、交付金対象の路線に加えて周辺の交付金対象外の路線も市の事業費を投入して実施した。

23

Ⅱ定量的指標の達成状況

②対策済雨水整備重点地区

雨水整備重点地区において、ポンプ場に流入する雨水管渠の整備を進めたが、5地区の目標に対して3地区の完了のみとなった。

<未達成理由>

- ・地下埋設物の移設に、各管理者との協議・調整に時間を要した。
- ・地元、道路管理者、所管警察等との調整に時間を要した。
- ・三宮南地区の雨水管渠の築造にあたり旧護岸の撤去等に時間を要した。

指標	当初現況値 (H27当初)	最終目標値 (H31末)	最終実績値
対策済雨水整備重点地区	2地区	5地区	3地区

Ⅱ定量的指標の達成状況

【参考】主な浸水対策事業の進捗状況 (R2年度末時点)

申₩	進捗状況		
事業	事業進捗率	完了年度	
① 三宮南地区浸水対策事業	93.8%	R 3年度(予定)	
② 長田南部地区浸水対策事業	81.3%	R 3年度(予定)	
③ 和田岬地区浸水対策事業	100 %	H 2 9年度	

※事業進捗率は浸水対策面積ベース

・三宮南地区では、H16年の台風で国道2号が冠水し、通行止めが生じたが、浸水対策が進んだことにより、H30年の台風21号では本地区で国道2号が冠水することは無かった。

25

Ⅱ定量的指標の達成状況

③地震対策実施率

玉津処理場において地震対策(揚排水、沈殿、消毒機能を1系列でも確保する)を実施し、地震対策済み処理場を1処理場から2処理場とすることができた。

指標	当初現況値 (H27当初)	最終目標値 (H31末)	最終実績値
地震対策実施処理場	1処理場 (垂水)	2処理場	2処理場 (垂水、玉津)

Ⅲ定量的指標以外の効果の発現状況

- ・管渠の改築更新として管更生工事等を実施することで<mark>管渠の耐震化</mark>を図ることができた。
- ・改築更新基本計画に基づき、改築更新を行うことで<mark>事業費の平準化</mark>につながった。

27

4. 特記事項(今後の方針等)

- ・気候変動等の影響により新たな地区で浸水被害が発生していることから、雨水浸水対策基本方針を策定のうえ対策を実施し、浸水に強い安全なまちづくりを進める。
 - ※三宮南地区および長田南部地区はR3年度完了予定
- ・ライフサイクルコストの低減を図りながら管渠や処理場・ポンプ場の計画的な改築更新を 実施し、下水道施設の機能を適切に保全していく。
- ・処理場やポンプ場において耐震化の実施を進める。
- ・令和3年度に耐水化計画を策定し、洪水等による処理場・ポンプ場の浸水被害の低減を図る。